すざくら〈学校だより〉

令和8年10月発行
京都市立朱雀第六小学校
校　長　　滝山　泰教

7月学校評価

よくあてはまる　だいたいあてはまる　あまりあてはまらない　あてはまらない

7月にご協力いただきました「前期学校評価」の集計結果と考察を報告させていただきます。今回も児童・保護者の方々・教職員による評価を実施いたしました。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。この結果をもとに、学校の様々な取組を再確認し、よりよい学校づくりに生かしていきます。

（　）の中の数値は昨年度の1回目と比べた数値

【保護者による回答】

◆ 確かな学力について

1	お子さんは、授業が楽しくよく分かると言っていますか。	20.1%	60.4%	14.8%	4.7%	
2	お子さんは、宿題や自主学習など、進んで家庭学習に取り組んでいますか。	26.8%	53.0%	18.8%	1.3%	
3	お子さんは、家で活字にふれていますか。	20.8%	39.6%	35.6%	4.0%	
4	お子さんがじっくり学習できる環境を整えていただいていますか。	8.7%	66.4%	22.8%	2.0%	
5	教職員は、子どもたちに分かりやすい授業を進め、学力向上に努めていますか。	36.9%	57.7%	4.7%	0.7%	

◆ 豊かな心について

6	お子さんは、進んで「おはよう」「さよなら」「ありがとう」などのあいさつをしていますか。	36.2%	47.0%	16.8%		
7	お子さんは、思いやりのある心や優しい心が育っていますか。	47.0%	48.3%	4.0%	0.7%	
8	お子さんは、友だちと仲良く楽しく過ごせていますか。	54.4%	37.6%	7.4%	0.7%	
9	お子さんは、友だちや周りの人たちから大切にされていますか。	46.3%	48.3%	5.4%	0.0%	
10	お子さんと、その日の出来事について話されていますか。	36.9%	52.3%	10.7%	0.0%	
11	お子さんに、きまりを守る大切さを指導されていますか。	44.3%	53.0%		2.7%	
12	お子さんと、言葉遣いについて話されていますか。	33.6%	55.7%	10.1%		
13	お子さんと家の役割（手伝い）を決め、実行させていただいていますか。	20.1%	43.0%	33.6%	3.4%	

◆ 健やかな体について

14	お子さんは、元気に楽しく学校生活を送っていますか。	53.7%	38.9%	4.7%	2.7%	
15	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていますか。	39.6%	43.0%	15.4%	2.0%	
16	テレビやゲームは時間を意識して使用していますか。	22.1%	41.6%	27.5%	8.7%	
17	SNSの使い方について、ご家庭でのルールを設けていますか。（使用している場合）	35.8%	53.7%	10.5%	0.0%	
18	放課後、外で遊ぶなど、体を動かすことはできていますか。	34.2%	29.5%	26.8%	9.4%	
19	時間を意識して、規則正しい生活ができていますか。	25.5%	55.7%	15.4%	3.4%	

◆ 学校の取組について

20	学校は、お子さんのことについて相談にのってくれますか。	36.9%	57.7%		4.7%	
21	学校は、一人一人を大切にした教育活動を行っていますか。	38.3%	55.7%	5.4%	0.7%	
22	学校は、学校だよりやホームページ、学年（学級）だよりなどで、いろいろな取組を保護者の方に伝えていますか。	49.7%	50.3%		0.0%	
23	学校は、保護者や地域の方々との交流を深め、積極的に参加していますか。	38.9%	55.7%		5.4%	
24	学校行事に参加されていますか。	42.3%	43.0%	14.1%	0.7%	
25	PTA活動・地域活動に満足されていますか。	31.5%	56.4%	8.7%	3.4%	

【児童による回答】

◆ 確かな学力について

1	授業は楽しくよくわかりますか。	42.3%	48.5%	6.1%	3.1%	
2	家で、進んで宿題や自主学習をしていますか。	41.7%	39.3%	17.2%	1.8%	
3	本を読むのが楽しく、学校でも家でもたくさん読んでいますか。	45.4%	25.2%	19.6%	9.8%	
4	家で、落ち着いて宿題や自主学習ができますか。	48.5%	32.5%	13.5%	5.5%	

◆ 豊かな心について

6	自分から進んで「おはよう」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつができていますか。	65.0%	30.1%	3.7%	1.2%	
7	友だちや周りの人にやさしく出来ていますか。	50.3%	40.5%	9.2%	0.0%	
8	友だちと仲良く楽しく過ごせていますか。	73.0%	20.2%	5.5%	1.2%	
9	友だちや周りの人たちから優しくされていますか。	53.4%	38.0%	7.4%	1.2%	
10	学校であったことを家の人に話していますか。	46.0%	34.4%	14.1%	5.5%	
11	きまりを守れていますか。	41.1%	47.9%	9.8%	1.2%	
12	言葉遣いに気を付けて話すようにしていますか。	40.5%	42.9%	14.1%	2.5%	
13	家でお手伝いをしっかりしていますか。	37.4%	31.9%	23.9%	6.7%	

◆ 健やかな体について

14	元気で楽しく学校生活を送れていますか。	62.0%	31.3%	6.1%	0.6%	
15	「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていますか。	39.3%	32.5%	22.1%	6.1%	
16	テレビやゲームは時間を意識して使っていますか。	36.8%	29.4%	22.1%	11.7%	
17	SNSの使い方について、おうちでルールがありますか。（使っている場合）	55.4%	20.7%	13.0%	10.9%	
18	放課後、外で遊ぶなど、しっかり体を動かすことはできていますか。	54.6%	19.6%	19.6%	6.1%	
19	時間を意識して、規則正しい生活ができていますか。	34.4%	45.4%	17.2%	3.1%	

◆ 学校の取組について

20	先生は、いろいろな相談にのってくれますか。	58.3%	31.9%	8.0%	1.8%	



＜確かな学力について＞

「授業」についての質問では、3者とも「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」を合わせると90%以上と一定の成果がでていると考えられます。今年度、学校がこどもたちに育成を目指す資質・能力を【自己指導能力】としています。各教科・領域で「楽しくよくわかる」、「主体的に学習する」授業を大切にしながら資質・能力についても育んでいければと思います。

②の「宿題や自主学習」に関しての質問では、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の合計が3者とも80%以上と回答していました。保護者の方の支援や教職員の働きかけで、多くの児童が進んで宿題に取り組むことが出来ています。また、個別最適な学びが進められる中、宿題や家庭学習の在り方についても見直しが進められています。これまでの宿題は、学校が内容や量を決め、全ての児童が同じ課題に取り組むことが一般的でした。しかし、子どもたちの得意なことや苦手なこと、興味・関心は一人ひとり異なります。そこで本校でも、「今の自分に必要な学びは何か」を考え、自ら学習内容を選択して取り組む機会を大切にしていきたいと考えています。これは、本校が育成を目指す資質・能力とも深く関わるものです。自分で課題を見つけ、学習計画を立て、その達成に向けて主体的に取り組む力は、これからの社会を生きる子どもたちにとって重要な力です。発達段階に応じて、自ら設定した課題に計画的に取り組める力を育めるよう、今後も指導や支援の充実を図っていきたいと考えています。

＜豊かな心について＞

⑥の「あいさつ」については、昨年度の数値と比べると、肯定的に回答した児童の割合が8%増加していました。昨年度に取り組んでいた「あいさつゲット週間」や児童会によるよいあいさつの啓発活動を、今年度も継続して実施し、自分から進んであいさつができるよう意識づけや取組を行っています。その成果が表れているものと考えられます。子どもたちは、あいさつを通して人との関わり方を学びます。自分から進んであいさつができる子どもは、友達や地域の方々とのつながりを広げ、安心して学校生活を送ることができます。また、あいさつを交わすことで、お互いを認め合い、思いやりの心を育むことにもつながります。

【次ページへ】

よく あてはまる	だいたい あてはまる	あまりあて はまらない	あてはまら ない






【教職員による回答】

◆ **確かな学力について**

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	子どもが主体的に取り組もうとする学習活動を意図的に取り入れている。	17.6%	76.5%	5.9%			
2	家庭学習への働きかけや宿題の出し方などの工夫を行っている。	30.8%	69.2%	0.0%			
3	子どもが進んで読書をしようとするように環境を整えたり働きかけたりしている。	23.1%	69.2%	7.7%			
4	基礎・基本の学力の定着を図る取組を行っている。	13.3%	80.0%	6.7%			

◆ **豊かな心について**

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
6	挨拶の指導をするとともに、率先して声かけを行っている。	55.6%	44.4%				
7	子ども同士が互いに認め合うことのできる学級づくりを行っている。	23.1%	69.2%	7.7%			
8	いじめの未然防止や早期発見、早期対応を常に意識した取組を行っている。	21.4%	78.6%	0.0%			
9	一人ひとりを徹底的に大切にした学級づくりを行っている。	23.1%	69.2%				

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
11	学校や学級の約束や決まりについての指導を徹底している。	38.5%	53.8%				
12	正しい言葉遣いの指導をするとともに、気になる場合はその場で注意を促したり、自分自身も場に応じた言葉遣いを行っている。	41.2%	58.8%				
13	当番活動（給食・そうじ・係・委員会等）の意義を知らせ、責任をもってやりきるようにしている。	43.8%	56.3%	0.0%			

◆ **健やかな体について**

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
14	子どもたちは、元気で楽しく学校生活を送ることができている。	38.9%	61.1%				
15	基本的生活習慣（保健・食に関する指導を含む）を確立することの大切さを子ども達に指導している。	33.3%	53.3%	13.3%			
16	テレビやゲームは時間を意識して使用するように声をかけていますか。	0.0%	57.1%	35.7%	7.1%		
17	SNS使用時のルールを家庭で決めて使用するよう声かけを行っている。	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%		
18	外遊びを奨励するなど、子どもたちの体力向上に向けての働きかけを行っている。	15.4%	61.5%	23.1%			
19	子どもたちに指導するとともに、自分自身も時間を守ることを意識して生活するように心がけている。	44.4%	55.6%				

◆ **学校の取組について**

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
20	保護者や子どもたちの話を聞き、願いや思いを把握している。	23.5%	70.6%	5.9%			
22	学校でのいろいろな取組を、保護者や地域に伝えている。	20.0%	46.7%	33.3%	0.0%		



<豊かな心について>

【前ページより】人生は多くの人との出会いによって豊かになります。その出会いの入口となるのが「あいさつ」です。気持ちのよいあいさつができる人は、周囲から信頼され、支えられ、より幸せな人生を歩む土台を築いていくことができます。学校でも、子どもたちが明るく元気にあいさつできるよう取り組んでいます。ぜひご家庭でも、家族同士で気持ちのよいあいさつを交わし、お手本を示していただければと思います。学校と家庭が協力しながら、あいさつの輪を広げていければと思います。

⑨の「周りの人に優しくされているか」の質問では、3者とも肯定的な回答（保護者92%(-1%)、児童89%（+3%）、教職員92%(-8%)、）が多く、一定の評価はできます。しかし、否定的な回答をした児童が11%います。学校としてもこの結果を誠実に受け止め、一人ひとりを大切にする取り組みを進めていきます。その一つとして、今年度は毎月「こころの週間」の取組を行っています。毎月、人権教育に関わるテーマを決めて、学年に応じた内容で道徳や学活で授業を行い、児童の感想や振り返りを掲示することで人権意識を高めていければと思います。また、ほめ言葉のシャワーの取組も始めます。友だちの素敵なところや良い行いを見つけてシャワーのようにほめ言葉を浴びせるというものです。このような取組を通して、一人ひとりが周りに認められていることを実感できるようにしていきたいです。

<健やかな体について>

児童の肯定的な回答は、⑮「早寝早起き朝ごはん」72%(−4%)⑯「テレビやゲームの使用時間の意識」66%(−5%)、⑰「SNS利用時のルール」76%(−15%)⑱「体を動かす」74%(−5%)となっており、この4項目で減少結果となっています。特に⑰「SNS利用時のルール」は15ポイントの減少となり、家庭での情報機器の利用について改めて見直していく必要があることがうかがえます。また、⑯「テレビやゲームの使用時間の意識」が66%と全項目の中でも比較的低い結果であったことから、メディア利用時間の増加が生活リズムや運動習慣にも影響を与えている可能性が考えられます。さらに、⑮「早寝早起き朝ごはん」が72%、⑱「体を動かす」が74%といずれも前年度を下回っており、基本的な生活習慣や健康づくりに関する意識の低下が見られます。これらの項目は、子どもたちの心身の健康を支えるだけでなく、学習への集中力や意欲にも大きく関わる大切な要素です。学校では、望ましい生活習慣や情報モラルについて継続的に指導を行ってまいりますが、生活習慣の定着にはご家庭との連携が欠かせません。ご家庭におかれましても、早寝・早起き・朝ごはんを基本とした規則正しい生活リズムづくりや、テレビ・ゲーム・SNSの利用時間やルールについてお子様と話し合う機会を設けていただくとともに、日常的に体を動かす習慣づくりへのご協力をお願いいたします。学校と家庭が連携しながら、子どもたちが健康で充実した毎日を送ることができるよう支援していきたいと考えています。

<学校の取組について>

⑳㉑㉒「学校は相談にのってくれるか」「一人一人を大切にしているか」「学校の取り組みを伝えているか」の項目では、保護者の回答がでいずれも90%以上となっています。これからも様々な事が起こる中で、学校、家庭が同じ方向でお子たちに寄り添い、育んでいきたいと考えます。心配な事があればいつでも気軽にご相談ください。

〈学校運営協議会からのご意見〉

・子どもたちの様子を見ていると、本を読む習慣が以前に比べて少なくなってきているように感じられます。学校では朝読書や読書週間などの取組を進めていますが、ご家庭にも読書に親しむことのよさや大切さを伝え、子どもたちが本に触れる機会や読書しやすい環境づくりについて呼びかけていってほしいと思います。

・学校が今年度大切にしている「自己指導能力」は、これからの社会を生きていく子どもたちにとって非常に重要な力だと思います。一方で、大人が先回りして導きすぎてしまう場面も少なくないのではないでしょうか。中学校卒業後の進路を選択する際には、自分自身で決定することが求められます。しかし、それまでに自分で考えて決める経験を積んでいなければ、突然判断することは難しいものです。自分の好きなことや苦手なこと、得意なことなどを理解しながら、日常の小さなことから自分で選択し決定する習慣を身に付けることが大切です。その積み重ねの中で、「今の自分に必要なことは何か」を考え、自ら判断し行動する力である「自己指導能力」を今後も大切に育んでいってほしいと思います。